

令和元年度第2回青森市景観審議会 会議概要

会議名	令和元年度第2回青森市景観審議会
開催日時・場所	令和元年8月26日(月) 10時00分～10時45分 青森市役所 柳川庁舎2階 大会議室
出席者	<p><審議委員> 安保 照子 委員、伊藤 芳男 委員、加川 幸男 委員 香取 真理 委員、金子 由紀子 委員、斎藤 嘉次雄 委員 玉熊 訓 委員、千葉 滋 委員、長尾 誠 委員</p> <p><事務局> 都市整備部 部長 大櫛 寛之 理事 長井 道隆 次長 高村 功輝 都市整備部都市政策課 課長 坂牛 裕、副参事 武田 泰孝 主幹 田中 大雄、主事 井沼 美孝 都市整備部公園河川課 課長 土岐 政温、主幹 熊谷 充 (事業担当課) 主査 成田 嘉廉、主査 對馬 正幸 主事 武井 明生 経済部地域スポーツ課 課長 遠嶋 祥剛、主幹 岩淵 寿哉</p>
欠席者	飯田 善之 委員、常田 隆是 委員、森内 忠良 委員
担当課	案件 青森市アリーナプロジェクト推進事業【計画段階】 「【資料】青森市アリーナプロジェクト推進事業【計画段階】」に基づき説明。
委員	既存の樹木について、今後どのような扱いになるのかを伺いたい。 あと、可能な限り、青い森にふさわしい緑化をしていただいて、少しでも市民の方がこの場に訪れた際に、青森らしいと感じるような施設、景観にしてほしいと思う。
担当課	現在青い森セントラルパークには多種多様な樹木が植栽されており、アリーナ整備にあたっては、極力今ある樹種を残すかたちになるが、必要に応じて、青森市の推薦樹種などから、この地にふさわしい樹種を選定し、植栽していきたいと思う。
委員	今の景観の美しさが本当に素晴らしいと思うので、アリーナができて、広い空と山が見える景観を保ってもらい、体の健康だけでなく心の健康も保つようなものにしてもらいたいと思う。

担当課	アリーナの整備に伴って、眺望が著しく阻害されることがないように、極力配慮して参りたいと考えている。
委員	景観の整備、植栽する樹木の適切な管理をしてもらいたいと思う。
担当課	樹木の適正な維持管理について、努めてまいりたいと考えている。
委員	大きい建物なので、誘導の標示等の計画も重要になってくると思う。市民が使うものということで、アウガや新市庁舎の標示サイン等とも共通性のあるような、見やすく、わかりやすいサインの計画をしていただきたいと思う。
担当課	サインについては他の公共施設とも整合のとれたものとするよう要求水準書等のなかで示すことによって、利用される市民の方が使いやすいものにしていきたいと思う。
議長 (副会長)	<p>案件については</p> <p>現在の周囲景観と調和し、心の健康を保つようなものにしていただきたい。</p> <p>青森らしい、青森にふさわしい種類の樹木を選定するとともに、適切な管理にも配慮をしていただきたい。</p> <p>市民等にとって、見やすく、わかりやすいサイン整備を行っていただきたい。</p> <p>この3点を当審議会からの意見としてよろしいか。</p>
委員	異議なし
議長 (副会長)	ご異議がないようなので、案件について、ただいまの3点について、今後の設計に反映していただくことを当審議会からの意見とする。
担当課	<p>報告事項 青森市景観計画の変更について</p> <p>「【資料】青森市景観計画の変更について」に基づき説明。</p>
委員	計画の変更の内容について、三内丸山遺跡と小牧野遺跡を言われているが、これ以外のところは対象には考えられていないのか。

担当課	<p>国内の推薦候補に決まった、北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録の遺跡保全に向けた取組関係で、遺跡のそのものの保全だけではなく、周辺区域も含めた保全をしていくということで、三内丸山遺跡と小牧野遺跡の保全が中心になっているが、景観計画を策定してから10年以上が経過しているため、その後の環境の変化等、必要なものについてはこれから検討したうえで整理していくと思う。</p>
委員	<p>緩衝地帯の範囲、外側の規制の範囲がどの辺までなのか。</p> <p>三内丸山遺跡の施設から見ると免許センター方面の鉄塔、電線が気になる。今あるものはやむを得ないにしても、鉄塔とかも含めて、高さ制限や建物の色彩の規制を強化していただきたいと思う。</p>
担当課	<p>具体的な内容については、今後検討の状況に応じてとなってくると思う。</p> <p>既存の建築物は難しい問題ではあるが、今の姿を保全していくというのが、目指すべき方向と考えている。</p>
	<p><終了></p>